

第一部 東京都河川ボランティア表彰

東京都河川ボランティア表彰について

東京都の河川において、清掃や調査、環境学習等の活動を行うボランティア団体は、年を追うごとに事例が増えており、良好な河川環境を保つために貢献していただいています。

また、東京都では、「緑の東京 10 年プロジェクト」を推進し、今後は、さらに緑化への機運を高め、行動を促す「緑のムーブメント」を東京全体で展開していきます。都民一人ひとりが緑に親しみ、緑に対する意識を高め、緑を育てられるような運動を展開し、緑あふれる東京の実現を目指します。

そこで今年度より、その功績が顕著な団体又は個人に感謝するため、今年度より建設局長より感謝状を贈呈することといたしました。

贈呈の対象は、環境向上（河川清掃、生物・水質調査等）、魅力の向上（周辺マップの作成、舟運、クルーズツアーの運営等）、次世代への継承（環境学習、「子どもの水辺」活動等）の3部門としております。

平成 19 年度 感謝状贈呈団体一覧

団体名	部門	対象河川	活動期間
箱四町会	環境向上	隅田川	平成 12 年から
鶴見川育成会	魅力の向上	鶴見川	平成 16 年から
金山調節池ワークショップ	次世代への継承	柳瀬川	平成 11 年から
野川と八ヶの森の会	環境向上	野川	平成 14 年から

各団体のボランティア概要

名称	箱四町会
<p>(ボランティア概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・箱四町会は、隅田川において最も早くから「花守」として活動している団体であり、「花守」のさきがけ的存在である。 ・隅田川テラスに花を植えることで、テラスの美化や環境向上に貢献している。 ・定期的に花壇拵え、植替え、散水等のプランター管理を行っている。また、花苗の種類や植替え等に関する意見・提案やプランター周辺部の清掃を行っている。 ・清洲橋下流側のプランターをはじめ、18年12月にはホームレス対策を兼ねて隅田川大橋直下に31基のプランターを設置し、活動している。 <p>隅田川テラスにおける「花守」とは、河川管理者及び(財)東京都公園協会の支援・協力のもとプランターの管理、植栽の植替え、テラスの清掃等の活動を実施することにより、テラスの美化を推進し潤いのある水辺空間の保全に努めることを目的としている。</p> <p>(履歴等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成12年9月結成、13年5月から活動開始。会員数約35人。 	

名称	鶴見川育成会
<p>(ボランティア概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鶴見川育成会は、鶴見川参道橋付近を活動の拠点とし、定期的な河川清掃や河道内に繁茂した樹木の剪定等の活動を行っている団体である。 ・年1回、子どもの日のイベントとして、河川上空への鯉のぼりの掲揚、さかなの放流や舟遊び等を企画し、地元こども達にとっても楽しみな行事となっている。 ・今年で4回目となる本イベントには、「よみがえれ、清流鶴見川」を合言葉に、地元自治会を中心に約200名の参加があり、河川清掃、さかな取り、舟遊び、河川の水質調査・実験等をおこなった。 ・これらの活動においては、子どもたちに水辺に親しむ機会を提供するだけでなく、河川清掃を通しての倫理観の向上や、川で遊ぶ場合の危険性についての意識向上を目指している。 ・また、鯉のぼりについては、地元で声をかけ使用しなくなったものを提供してもらするなど、地域が一体となったイベントになっている。 <p>(履歴等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成16年4月から活動開始。会員数約26人。 	

名称	金山調節池ワークショップ
<p>(ボランティア概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金山調節池ワークショップは、金山調節池を良好に維持管理するために、公募市民ボランティアを主体とし、清瀬市と北多摩北部建設事務所が支援する、市民と行政が連携協働して活動している団体である。 ・年間を通して、調節池内に堆積した土砂の搬出、枯れ草の除去、水路の除草・整正、アオミドロの除去と清掃、帰化植物の除去、ヤナギの整枝など、時期に合わせた計画的な維持管理作業を行っている。こうした維持管理作業を効果的に行うために水環境や生き物調査も行っている。 ・その他、ごみの清掃などを定期的に行うとともに、生き物観察会を実施したり、地域や学校の自然学習にも積極的に協力している。 ・ワークショップによる質の高い維持管理の結果、調節池としての機能が良好に維持されるとともに、草本 240 種、木本 55 種、昆虫 135 種、野鳥 75 種、魚類両生類等 30 種が確認されるなど、湿地系の多様な動植物からなるビオトープが形成されている。 <p>(履歴等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 11 年度から活動開始。会員数約 70 人。 	

名称	野川と八ヶの森の会
<p>(ボランティア概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野川と八ヶの森の会は、野川と野川に沿って残る国分寺崖線（八ヶ）の森の豊かな自然を次世代に伝えるために、地域住民として何かできることはないかという思いから結成され、「自然との触れ合いを通じて地域住民との交流を図る」「自然環境保全のためのボランティア活動を行う」ことを目的として活動している団体である。 ・交流活動として、世田谷区内を中心に自然観察会・写真展・講演会・懇親会などの開催、学校の自然学習への協力、地域住民との交流活動の企画実行などを行っている。 ・保護・改善活動として、河川敷・崖線周辺の清掃・整備、自然環境の調査・記録などの企画実行を行っている。 ・会の発足以降、毎月清掃活動や自然観察会等を実施し、野川に親しみ、育て伝える活動を精力的に展開している。 <p>(履歴等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 14 年度から活動開始。会員約 200 人。 	